

범이 & 곰이
BEOM-E GOM-E



HOT PLACE 
江原



江原道の概要



総面積の約82%が山地である韓国の中東部に位置する江原道。太白山脈を中心として嶺東と嶺西に分かれており、東は海岸線に沿って東海に接し、北は軍事分界線を境に北朝鮮に接しています。

江原道の四季は手を加えなくても眩しいくらい魅力的です。夏の青い海、五色に染まる秋、そして冬の銀色の雪原が満喫できる最適のスポットです。

江原道はソウル-襄陽高速道路とソウル-江陵間のKTXの開通でソウルなどの首都圏により近くなり、仁川国際空港から道内の主要都市まで1時間台でアクセスできるようになりました。また、襄陽国際空港と原州空港、そして束草港や東海港などがあり、海外からのアクセスも便利です。

人口	1,560,000人	面積	1万6千8百73 km ²
東西長	150km	南北長	243km
緯度	北緯37° 02'~38° 37'	経度	東経127° 05'~129° 22'
道庁所在地	江原道春川市	行政区域	7市11郡

大切な人たちと良い
ところで思い出を
残しましょう。



「春の日」 防弾少年団がいた場所_私にも春の日



HOT PLACE

江原

目次

- 6 **ドラマ・映画のロケ地**
- 8 江陵: 防弾少年団のアルバム・ジャケットのロケ地、
 ドラマ『トッケビ』、『師任堂、色の日記』のロケ地
- 東海: ドラマ『相続者たち』、『ホテル・デル・ルナ』、
 『私の恋したテリウス〜A Love Mission〜』、
 『華麗なる遺産』のロケ地
- 三陟: 映画『四月の雪』、『春の日は過ぎゆく』のロケ地
- 12 平昌: 映画『国家代表』、『トンマッコルへようこそ』のロケ地
 ドラマ『トッケビ』、『秋の童話』のロケ地
- 太白: 太陽の後裔のセット
- 旌善: ドラマ『太陽の後裔』のロケ地
- 16 春川: ドラマ『冬のソナタ』、『その冬、風が吹く』のロケ地
- 華川: ヤマメ祭り
- 楊口: ソ・ジソプの道
- 洪川: アルパカワールド・寿陀寺の酸素路
- 鉄原: ドラマ『彼女はといえば』のロケ地
- 22 原州: 映画『リアル』のロケ地
- 横城: ドラマ『トッケビ』、『ラブレター』のロケ地、
 映画『ポエトリー アグネスの詩』
- 寧越: 映画『ラジオスター』のロケ地
- 26 束草: ドラマ『秋の童話』、『君を愛した時間』、
 『ボーイフレンド』のロケ地
- 襄陽: 洛山寺・竹島海辺
- 高城: ドラマ『秋の童話』のロケ地
- 麟蹄: ドラマ『ヨンパリ』、『よくおごってくれる綺麗なお姉さん』のロケ地
- 30 **平和オリンピック・レガシー**
- 平昌マウンテンクラスター
- 江陵コースタルクラスター
- オリンピック・アリバウギル
- 42 **平和と繁栄の時代**



-  ブログ
<https://blog.naver.com/gwdoraeyo>
-  ツイッター
<https://twitter.com/happygangwon>
-  インスタグラム
https://www.instagram.com/gangwon_official/
-  フェースブック
<https://www.facebook.com/gwdoraeyo>
-  ホームページ
<https://www.provin.gangwon.kr/gw/portal>
-  YouTube
<https://www.youtube.com/user/BanBraeyo>
-  特産物YouTube (GamjaTVカムジャテレビ)
<https://www.youtube.com/user/gamjatv>

ドラマ・映画の ロケ地

国内外からの観光客が後を絶たない代表観光スポット「江原道」。
自然が織りなす美しい風景は映画やドラマのロケ地として話題
となり、人気を集めると共に、年々多くの観光客が訪れています。

江陵注文津・烏竹軒・船橋荘

Gangneung

📍 防弾少年団のアルバム・ジャケットのロケ地

注文津邑に位置する香湖海辺のバス停は、BTSの「You Never Walk Alone」のアルバム・ジャケットのロケ地として有名です。バス停内に貼られた路線図にはBTSの曲名が書かれており、数多くの国内外のファンの聖地巡礼が続いています。

防弾少年団「春の日」



📍 注文津「君か？俺を呼び出したのは」_ドラマ『トッケビ』のロケ地

江陵市注文津海辺と領津海辺の間に位置するある防砂堤は、赤いマフラーを巻いたドラマ『トッケビ』のヒロインがトッケビ(コン・ユ)を初めて呼び出した場所として有名です。防砂堤の近くにはドラマのロケ地と書かれた広報看板が立っており、平日週末を問わず多くの人々がドラマのシーンを真似て写真を撮るために並んでいます。



📍 烏竹軒、船橋荘_ドラマ『師任堂、色の日記』のロケ地

黒竹が生い茂る家という意味の「烏竹軒」は、申師任堂と栗谷李珥の生家として知られる名所です。朝鮮中期の木造の建物で、朝鮮時代の両班家屋の様式である正面3間、側面2間で構成されており、烏竹軒と船橋荘はイ・ヨンエ主演のドラマ『師任堂、色の日記』のロケ地です。



東海ノンコルダム通り・望祥海水浴場

Donghae

☐ ノンコルダム通り_ドラマ『相続者たち』のロケ地

墨湖灯台を中心として海に向かって伸びた4本の路地裏に沿って墨湖の物語を描いた可愛らしい小物と壁画が魅力的な観光スポットです。ドラマ『相続者たち』のチャ・ウンサンの家があり、ドラマ『私の恋したテリウス〜A Love Mission〜』と『華麗なる遺産』、そして1968年の映画『憎くてももう一度』など、数多くの映画とドラマの定番ロケ地で、長い歴史を持っています。



☐ 望祥海水浴場_ドラマ『ホテル・デル・ルナ』のロケ地

青い海と白い砂場、そして緑の松林が続く海岸線で、キャンプ好きに人気の高いキャンプ場があり、ふるいにかけて細かな塩をまぶしたように眩しい砂原が広がっています。鳴沙十里と呼ばれる長さ5kmの海辺と広々とした砂原は、ドラマ『ホテル・デル・ルナ』の海辺公園の背景にもなりました。瀨岩燭台岩やこぢんまりとした素朴な港など、周りに美しい見どころがあふれています。



三陟竹西楼・新興寺・莊湖港

Samcheok

☯ 竹西楼_映画『四月の雪』のロケ地

竹林の西側にある楼閣という意味の竹西楼は、「関東八景」の中で唯一澄んだ五十川の断崖に立っている最大最古の楼閣で、景色が素晴らしく文人たちに愛されてきました。また、映画『四月の雪』のメインロケ地で、ここを中心として三陟医療院、モーター、薬局、花屋、カフェ、屋台などの撮影セットと、エキスパタウン、新千年海岸道路、三陟海水浴場などで、主人公インス(ペ・ヨンジュン)とソヨン(ソン・イェジン)が悲しみと苦しみ、理解と慰労、そして愛の空間を描きました。



☯ 新興寺_映画『春の日は過ぎゆく』のロケ地

映画『春の日は過ぎゆく』でサンウ(ユ・ジテ)とونس(イ・ヨンエ)が雪の降る山寺の音を録音した竹林がある、静かでこぢんまりとした雰囲気のお寺です。

☐ 莊湖港_ドラマ『野王』のロケ地

異国情緒を醸し出し「韓国のナポリ」と呼ばれる莊湖港は、ドラマ『野王』で主人公のクォン・サンウとスエのおんぶキスが誕生したスポットで、その後恋人たちのデートコースとして脚光を浴びました。龍化海辺、新南海辺、そして莊湖海辺など、周りの海岸線に沿って素晴らしい絶景が広がり、韓国観光公社が選ぶおすすめ観光スポットに何度も選ばれるほど有名なスポットです。



平昌3大牧場・アルペンシア・月精寺モミの森・『トンマッコルへようこそ』のセット

Pyeongchang

📍 アルペンシア_映画『国家代表』のロケ地

2018平昌冬季オリンピックの主要施設のひとつだったアルペンシア。そこを象徴する建物といえば、高さ約900mで、最大6万人を収容することができるスキージャンプタワーです。映画『国家代表』のロケ地で、スキージャンプ選手のハ・ジョンウが劣悪な環境の中でも輝かしい飛翔を夢みながらジャンプした印象的なシーンがここで演出されました。スキージャンプタワー内には映画関連のフォトゾーンも設けられています。

📍 月精寺モミの森_ドラマ『トッケビ』のロケ地

約1,800本のモミの木で形成されている千年の林道。ドラマ『トッケビ』の他にも数多くのCMのロケ地として有名で、新羅時代に慈蔵律師が建てた月精寺入り口の一柱門から寂光殿に続く約1kmに大木が並んでいます。空を突き刺すように真っ直ぐ伸びたモミの木が放つフィトンチッドと爽やかな空気を吸い、木の葉の間から降り注ぐ日差しを浴びながら歩くことも、見逃せないここだけの魅力です。



📍 『トンマッコルへようこそ』のセット_映画

『トンマッコルへようこそ』のロケ地

江原道平昌郡美灘面に3,000坪のセットを造成し、映画のシーンのほとんどをここで撮影しました。特に、美灘面近隣の観光スポットがメインロケ地となり、江原道の美しい山と川と野原が映画の中のトンマッコルとして完璧に再現されました。その後、各種ドラマや映画の背景となっており、ドラマ『ノクドゥ伝』のロケ地でもあります。周辺に寧越炭鉱文化村、平昌岩公園、白龍洞窟などの様々な観光スポットがあります。



📍 大関嶺三養牧場(エコグリーンキャンパス)_

ドラマ『秋の童話』のロケ地

ドラマ『秋の童話』を代表として、その後数多くのドラマと映画の背景となりました。東洋最大規模の異国情緒あふれる草原牧場の風景と、四輪バギーに乗って牧場周辺を駆けめぐるオフロードトレッキングが人気です。東には江陵の海、西には牧場の全景が一望でき、大草原のパノラマが壮大な景色を楽しませてくれます。



📍 ハヌル牧場_映画『トンマッコルへようこそ』のロケ地

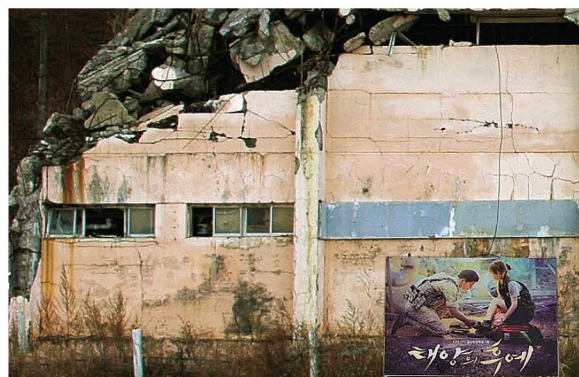
原始そのままの自然が残されている広々とした草原があるスポット。ハヌル牧場が『トンマッコルへようこそ』のメインロケ地となった理由です。草を滑りおり、イノシシを追って追われる純粋で童話のようなシーンを演出するためには、広い草原が必要でした。映画のシーンの見慣れた風景や墜落した戦闘機の残骸などを見ることができます。

太白太陽の後裔のセット

Taebaek

☐ ドラマ『太陽の後裔』のロケ地

事前制作ドラマ『太陽の後裔』が放映された当時、既に太白のロケ地は撤去された状態でした。しかし、放映後に大人気となり話題を集め、国内外のファンの爆発的な関心とリクエストによりロケ地を復元しました。主要なシーンの度に登場した施設で、主人公たちが着た軍服や医者のカウンを着てドラマの主人公になってみるすることができます。

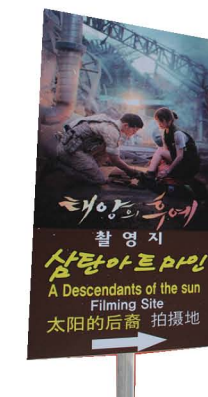


旌善三炭アートマイン

Jeongseon

☐ ドラマ『太陽の後裔』のロケ地

ここでは『太陽の後裔』の重要な室内シーンが描かれ、石炭採掘場の独特な施設と迷路のような構造でドラマの緊張感あるシーンをよりリアルに表現しました。「黒い真珠」である石炭を求め、「富鉱帯の夢」を抱いて炭鉱に集まった人々は石炭産業の衰退で解散し、廃鉱地はかつての痕跡と独特の雰囲気を残し、ドラマのロケ地としてだけでなく、栄辱の炭鉱産業の歴史を秘めた地域文化遺産となっています。



春川南怡島・ジェイドガーデン

Chuncheon



南怡島_ドラマ『冬のソナタ』のロケ地

年間の外国人観光客数130万人、延べ数330万人の観光客が訪れる韓国の代表観光スポットである南怡島は、韓流ブームの火付け役となったドラマ『冬のソナタ』のロケ地としてよく知られています。四季を通じて湖畔の美しさと趣が漂い、若者には浪漫を、恋人たちには思い出をプレゼントしてくれるロマンチックな島として愛されています。島に入るには船に乗るかジップワイヤーを利用しなければならず、宿泊施設、展示館、公演場などの様々な施設と楽しみどころが揃っています。いちよう並木やメタセコイア並木を始めとした島全体を囲っている森の散策路も必須コースです。



ジェイドガーデン_ドラマ『その冬、風が吹く』のロケ地

ドラマ『その冬、風が吹く』と『ラブレイン』、映画『きみはペット』のロケ地であるジェイドガーデンは、森の中の小さなヨーロッパと呼ばれるほど異国情緒を誇るスポットです。クラシックなイタリア式の庭園やイギリス式の庭園など24のヨーロッパ式美しい庭園では、ウェディング写真の撮影や様々な番組の撮影が後を絶ちません。緑色に輝く小さなヨーロッパの庭園では、誰もが優雅な貴族になれる特別なひと時を体験することができます。



華川ヤマメ祭り

Hwacheon

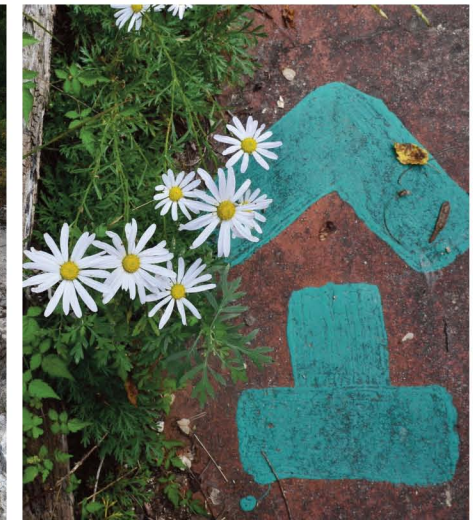
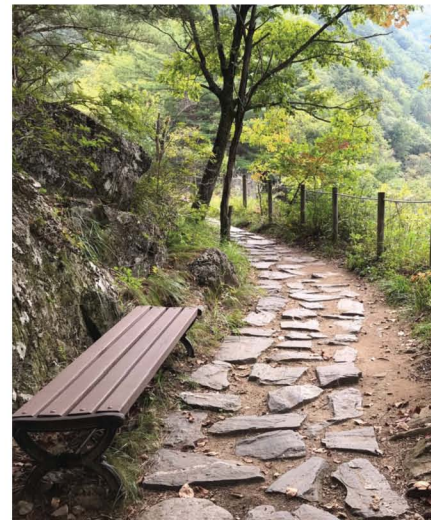
CNNが選んだ世界の七不思議の一つとして紹介された韓国を代表する冬祭り、この華川ヤマメ祭りの主人公は「溪谷の女王」と呼ばれるヤマメです。ヤマメは水温が年中20℃を超えない1級水の澄んだ溪谷に棲息する韓国固有種の魚です。氷の上で繰り広げられるヤマメとの一本勝負や氷上で楽しむソリやボブスレーなどの様々な体験と見どころがあり、毎年100万人の観光客が訪れる最も成功した地域祭りとして世界中で知られています。



楊口ソ・ジソブの道

Yanggu

手つかずの神秘的な秘境がそのまま残る楊口のDMZ 一帯を韓流スターのソ・ジソブさんが歩きまわり、その経験を綴って2010年にフォトエッセイを発刊しました。彼が一番好きだという数字が51で、この一帯の51kmの距離を直接歩いてみる事ができる「ソ・ジソブの道」と名付け有名になりました。コースはソ・ジソブさんが最高の秘境に選んだ頭陀淵から金剛山への古道までです。頭陀淵の近くの梨木橋の小道の入り口には、矢印にも見えるというソ・ジソブさん自筆の「ソ」という字があります。直接に歩いて見つけることができれば、楽しさがアップするはずです。





鉄原孤石亭コスモス十里の道

Cheorwon

☐ ドラマ『彼女はといえば』のロケ地

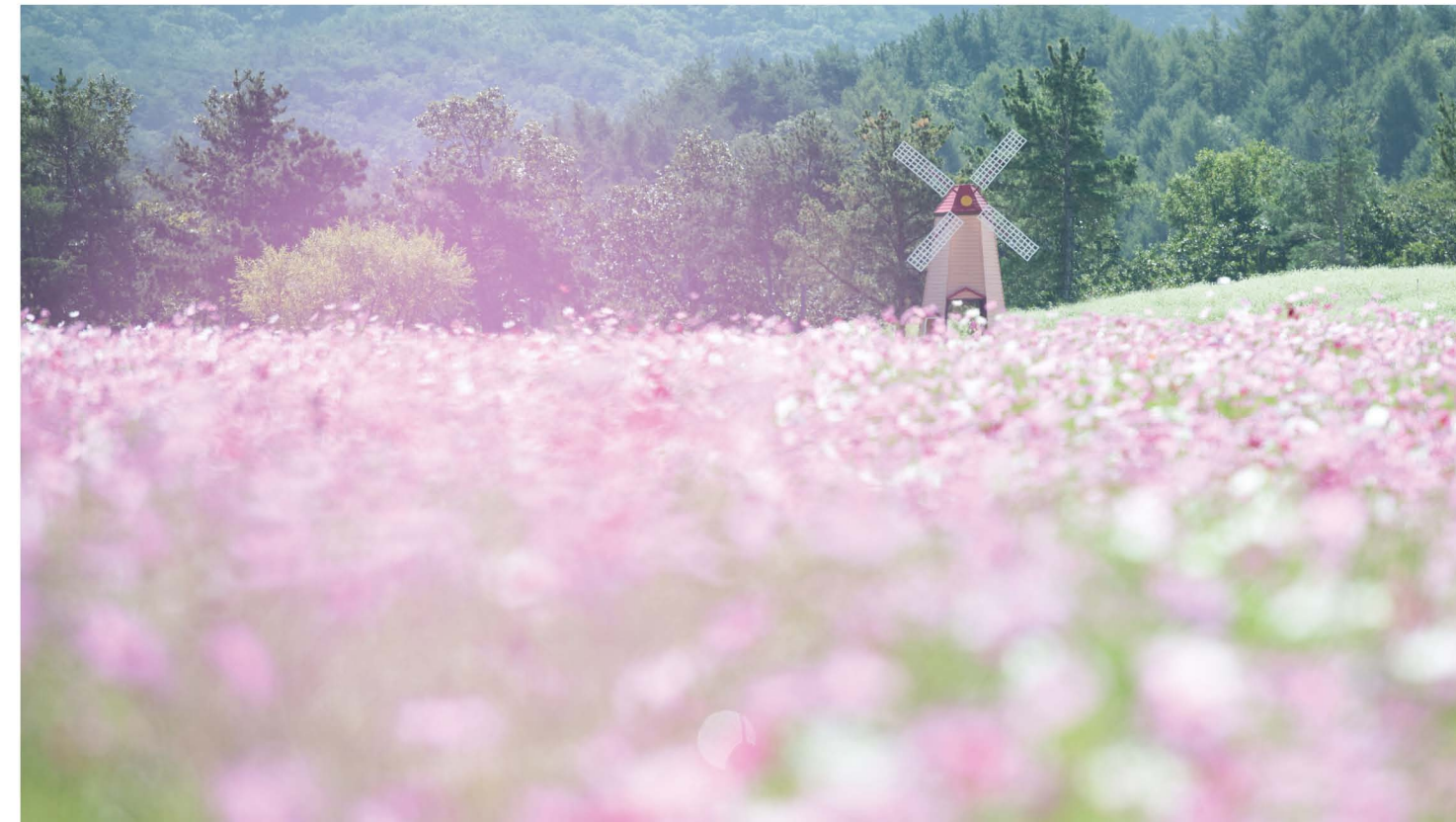
ドラマ『彼女はといえば』のロケ地である鉄原孤石亭の近くに造成された「コスモス十里の道」は、24haの広々とした大地に童話の中に出てくるような庭園が再現されています。季節度にコスモス、青麦、そば畑に姿を変え、自然が描く眩しい水彩画が一ヶ所で鑑賞できます。近くには鉄原の観光スポットである孤石亭、承日橋、漢灘江トレッキングコースなどがあります。



洪川アルパカワールド・寿陀寺の酸素路

Hongcheon

南アメリカのアンデス山脈を駆け回っていたアルパカを目にすることができる洪川。ここには新羅時代の708年に創建された千年の古寺「寿陀寺」があり、日常に疲れた人々に憩いと安らぎを与えます。孔雀が卵を抱いているような形の孔雀山の麓にある寿陀寺の周辺に、1時間30分ほど所要する原点回帰型の散策路「孔雀山寿陀寺生態林」が造成されています。ここには龍潭溪谷に沿って癒しと憩いの場があり、季節ごとに蓮の花と紅葉が鑑賞できます。また、森の小道とデッキの道が続いており、誰でも歩きやすい散策路として愛されています。

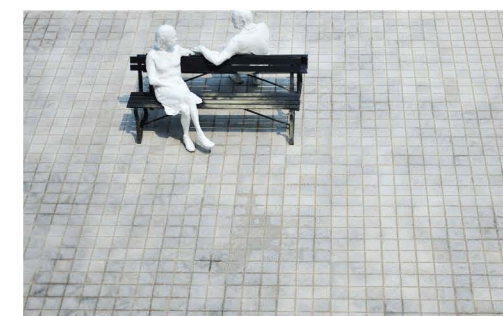
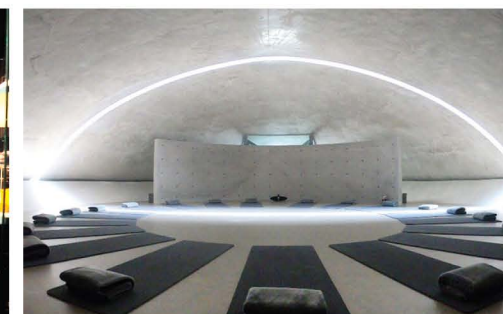


原州ミュージアムSAN

Wonju

📍 映画『リアル』のロケ地

自然と建築と芸術が調和した文化空間。ミュージアムSANはリゾート・オークバレーの頂上の近くに位置しており、山の中で品格ある文化芸術が鑑賞できます。有名な建築家が設計を手掛け、建物そのものが一つの作品として有名です。また、俳優キム・スヒョン主演の映画『リアル』のロケ地としても知られています。2019年には防弾少年団のリーダーであるRMがここで夏休みを過ごし話題となりました。芸術品と建築をもとにビデオアートからライトアートまで、大自然の中で芸術の鑑賞ができる祝福を受けた空間です。



横城豊水院聖堂・夢みる松の木ペンション

Hoengseong

☐ 夢みる松の木ペンション_ドラマ『トッケビ』のロケ地

ドラマ『トッケビ』のもう一つのロケ地である夢みる松の木ペンションに入ると、デッキを中心として両側に花畑が広がっており、春から秋にかけて季節ごとに咲く花の饗宴が満喫できます。夕暮れ時に仄かな灯りで輝く夜景はまるでドラマのワンシーンのようで、千年を生きるトッケビの言葉にできない悲しみと、彼を見守る新婦の切ない愛が花畑の上に舞い落ちて星の光のように輝く光景が目の前で繰り広げられます。



☐ 豊水院聖堂_ドラマ『ラブレター』と映画『ポエトリー アグネスの詩』のロケ地

江原道初のカトリック教会であり初のカトリック教信仰村として教会史的な意義を持つ豊水院聖堂は、ドラマ『ラブレター』のロケ地として有名です。主人公のイ・ウジン(チョ・ヒョンジェ)とジョン・ウジン(チ・ジニ)、チョ・ウンハ(スエ)が幼年期を過ごした場所で、周辺の風景がドラマの雰囲気や感受性と調和し、放映以降観光スポットとなっています。1800年代の初期に村の人々によって建てられたゴシック様式の異国情緒あふれる聖堂と大木沿いの静かな散策路を歩いていると、いつの間にかメロドラマの主人公になっている自分に気がきます。



寧越清冷浦・ピョルマロ天文台

Yeongwol

清冷浦

朝鮮の第6代国王であり、韓国史の中で最も悲劇的な運命を持つとされる端宗の流刑地だった場所。清冷浦は外から見ると美しいですが、三方が川に囲まれ、西側は断崖絶壁に囲まれており、まるで寂しく浮いている島のようなところ。ここを中心として数百年も経った松の大木が茂った松林を形成しており、端宗が腰を掛けて話し相手になっていたという「観音松」は樹齢600年を越え、天然記念物に指定されています。



☐ ピョルマロ天文台_

映画『ラジオスター』のロケ地

人気がなくなったロック歌手と変わらず彼の世話をするマネージャーとの友情を描いた映画『ラジオスター』のロケ地として知られるピョルマロ天文台は、標高799.8mにあります。山頂から見下ろす周辺の風景と町の夜景が素晴らしく、天体観測と共に一味違う楽しさが味わえます。映画のメインロケ地となったKBS寧越放送局はラジオスター博物館となり、喫茶店、モーター、クリーニング屋、金物屋、花屋などは映画のままで、現在も営業中です。



東草アバイ村・霊琴亭

Sokcho

☐ アバイ村_ドラマ『秋の童話』のロケ地

ドラマ『秋の童話』のウンソ(ソン・ヘギョ)、ジュンソ(ソン・スンホン)、そしてテソク(ウォンビン)の悲しい愛が描かれた場所で、北朝鮮から避難してきた人々が定着し「アバイ(咸鏡道の方言で父親)村」と呼ばれています。都市と海の間でできた浮島のような村で、陸路交通が発達するまでは小さな船で移動していました。住民のほとんどが北朝鮮から避難してきた人々だったため、咸鏡道の伝統料理であるアバイスンデ、カレイキムチ、オジンオスンデが特に有名です。大人気となった『秋の童話』に続き、様々な映像作品の背景にもなりました。



襄陽洛山寺・竹島海辺

Yangyang

洛山寺

洛山寺は新羅時代に義湘大師によって創建された海辺のお寺で、東海が一望できる天恵の風景を誇ります。境内にある虹霓門、円通宝殿、海水観音像などの固有の伝統様式と文化財も鑑賞できます。

竹島海辺

サーフィンのメッカとして有名な襄陽竹島海辺は、かつては南と北を分ける軍事分界線である38線が引かれていました。分断の痛ましい歴史とは裏腹に、サーファーにとっては最高のサーフィンスポットとして知られ、エメラルド色の海景色がこの上なく美しい日の出スポットとなっています。近くには銅山港や南涯港などこぢんまりとした美しい港があります。



☐ 霊琴亭_ドラマ『君を愛した時間』のロケ地

「霊琴亭」という名前は、波が岩打つ音がまるでコムンゴ(韓国の琴)の神秘的な音に似ていることから名付けられました。ドラマ『君を愛した時間』で、オ・ハナ(ハ・ジウォン)とキ・ソングエ(キム・ミョンス)がデートをした場所です。東草灯台の下に散在する数々の岩は、素敵な海岸の景色を醸し出しています。防波堤の近くの岩の上に建てられた海上亭に行くには50mの橋を渡らなければなりません、広々とした海と日の出が近くで鑑賞できるスポットです。

☐ ロッテリゾート_ドラマ『ボーイフレンド』のロケ地

ドラマ『ボーイフレンド』で本社から追い出されたキム・ジンヒョク(パク・ボゴム)がチャ・スヒョン(ソン・ヘギョ)に再会する日を待っていたところです。雪岳山の稜線と青い海、自然の感性を盛り込んだ山と海が織りなす青色の饗宴を余すことなく満喫することができるスポットです。

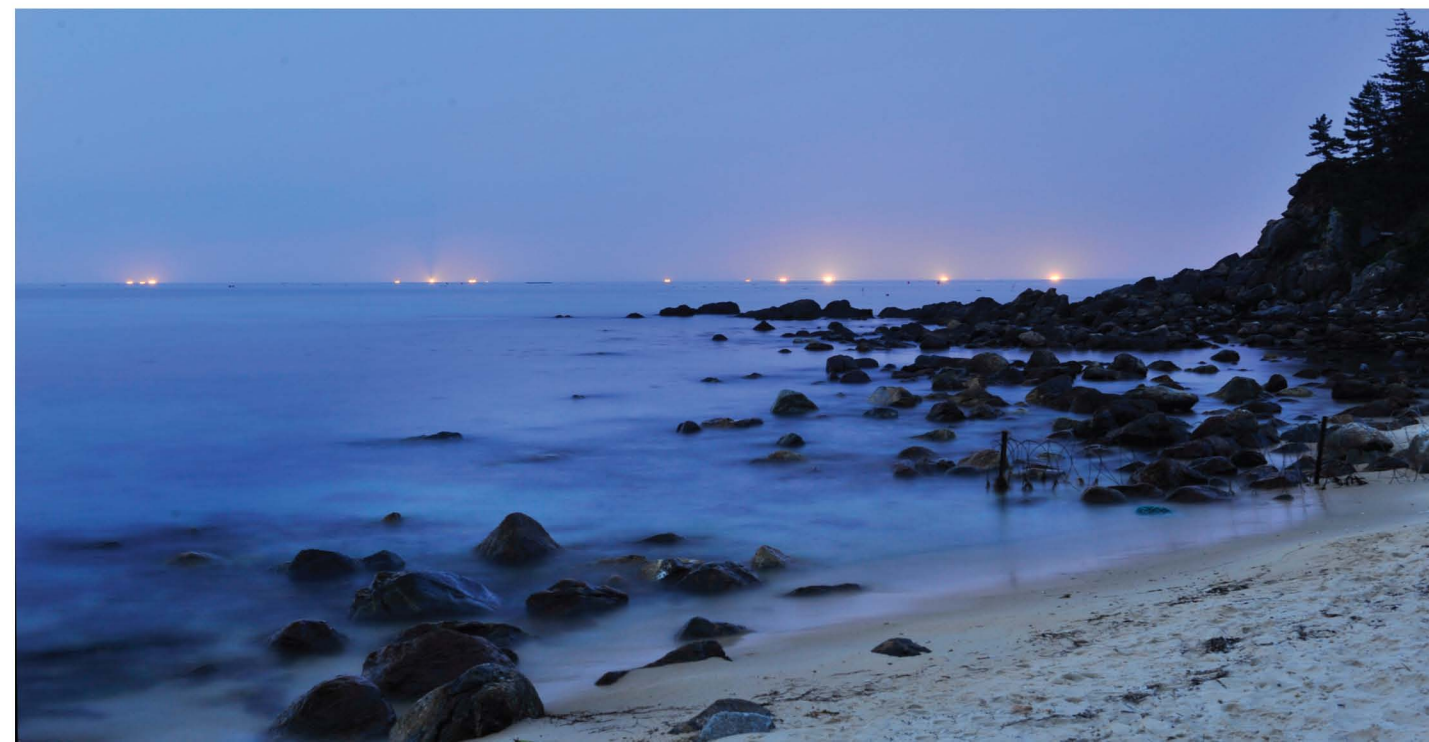
高城花津浦海辺

Goseong

☐ ドラマ『秋の童話』のロケ地

ドラマの悲しいエンディングを飾ったところとして有名な高城の花津浦は、青い海に面した天然の潟湖と茂った松林が絶妙に調和した海辺です。近代には各国の宣教師の憩いの地として親しまれ、その後には金日成、李承晩、張勉が別荘を建てたくらい美しいところです。

冬になると丹頂や白鳥などの渡り鳥が飛んできて「白鳥の湖」を演出しています。



麟蹄白樺の森

Inje

☐ ドラマ『ヨンパリ』、『よくおごってくれる綺麗なお姉さん』のロケ地

四季折々の景色が趣を醸し出す麟蹄の白樺の森は、ドラマ『ヨンパリ』でキム・テヒョン(チュウオン)とハン・ヨンジン(キム・テヒ)がデートをし、『よくおごってくれる綺麗なお姉さん』ではユン・ジナ(ソン・イエジン)とソ・ジュンヒ(チョン・ヘイン)が銀色の雪原でデートを楽しんだ場所として知られています。緑色の葉と葉の間で輝く幹はそれだけでも素敵で、森を歩くとドラマや映画の主人公のようにロマンチックな雰囲気満喫できます。





平和オリンピック・ レガシー

2018平昌冬季オリンピック

平昌冬季オリンピックは、2018年2月9日から25日まで平昌を中心に江陵と旌善一帯で17日間繰り広げられました。韓国としては1988年のソウル夏季オリンピック以来30年ぶりの2回目のオリンピックであると同時に、初の冬季オリンピックとなりました。3回のチャレンジの末、2011年7月の国際オリンピック委員会 (IOC) の第123次総会で誘致に成功し、1988年ソウル夏季オリンピックを皮切りに2002 FIFAワールドカップ、2011大邱世界陸上競技選手権大会の世界4大国際イベントを全て開催するという偉業を成し遂げた5番目の国として世界のスポーツ史に名を残しました。

また、1月20日にスイス・ローザンヌ所在の国際オリンピック委員会 (IOC) の本部で北朝鮮の参加が承認され、合計46人規模の北朝鮮選手団が参加しました。南北単一チームで結成された女子アイスホッケーの選手12人を始め、ショートトラック2人、フィギュアスケート2人、クロスカントリー3人、アルペンスキー3人などの参加が実現し、平和と和合の精神を見せたオリンピックとして歴史に残りました。

IOCが認めた歴代 最高のオリンピック

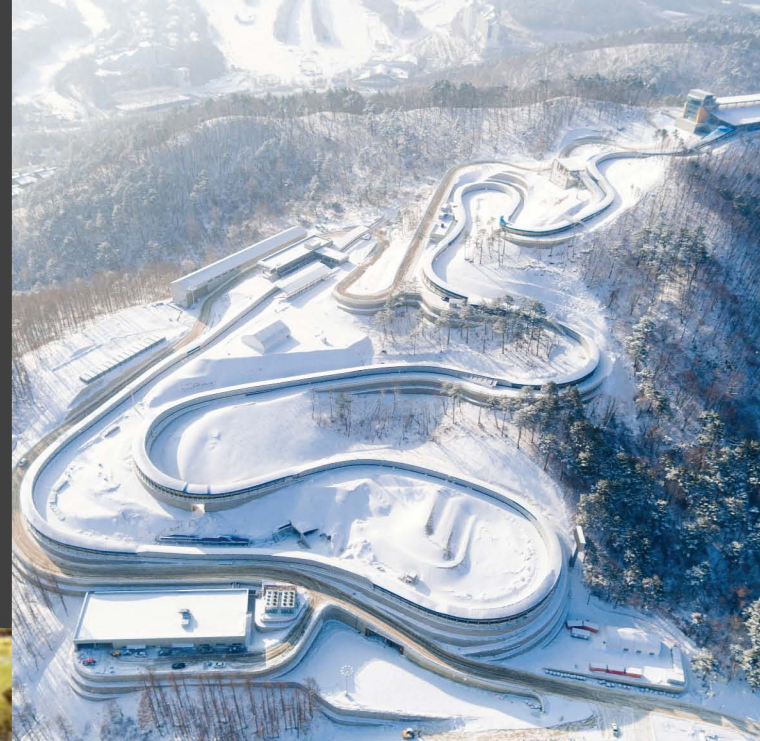


2018平昌冬季オリンピック大会の規模は、参加国と人数では冬季オリンピック史上最多の92ヶ国2,925人の選手が参加し、「15競技102種目」に歴代最多の冬季オリンピックメダル数である102個の金メダルをかけた戦いが繰り広げられました。このうち、アメリカから派遣された選手は歴代オリンピック史上最多の242人でした。開催国の韓国からは146人が出場し、その他ナイジェリア、エリトリア、エクアドル、マレーシア、シンガポール、コソボの6ヶ国が冬季オリンピックに初参加しました。雪上ではアルペンスキー、バイアスロン、クロスカントリースキー、フリースタ

イルスキー、ノルディック複合、スキージャンプ、スノーボードの7種目、氷上ではショートトラックスピードスケート、スピードスケート、フィギュアスケート、アイスホッケー、カーリングの5種目、スライディング(そり)ではボブスレー、リュージュ、スケルトンの3種目の全15種目が行われました。平昌大会からはスピードスケート・マススタート、カーリング・ミックسدブル(男女混合)、スノーボード・ビッグエア、アルペンスキー・チームイベント(混合団体)などの4種目が新たに追加され、歴代の大会の中で最多の女性・混合種目競技が行われました。

平昌 マウンテンクラスタ

平昌オリンピックスタジアムを中心として7つの競技施設をまとめたスポーツ団地です。



平昌オリンピックスタジアム

地下1階・地上7階の規模で、約35,000人を収容することができる平昌オリンピックスタジアムでは、「行動する平和 (Peace in Motion)」をテーマとして2月9日午後8時に開会式が行われ、2月25日午後8時に「The Next Wave」というテーマで閉会式が行われました。開会式では南北の選手団と一緒に入場し、聖火の最終ランナーは2010年のバンクーバーオリンピックのフィギュアスケート金メダリストのキム・ヨナ(金妍兒)選手が務め、大きな話題を呼びました。

PLAN オリンピック・レガシー記念館として活用され、2018冬季オリンピックを歴史として記念する役割を果たします。

オリンピック・レガシー を活用して国際大会を 誘致します。

オリンピック スライディングセンター

至難のコースで「悪魔のコーナー」とも言われるショートトラックスピードスケートは、世界的なベテラン・アスリートたちがランキングを塗り替えるスリル満点のドラマを見せてくれました。約7,000人を収容することができるセンターでスリルあふれるリュージュ、スケルトン、ボブスレー競技が繰り広げられ、それぞれ4個、2個、3個の金メダルをかけてスピード競争を繰り広げました。

PLAN 市民の体験や選手のトレーニング場所、各種国内外の大会の開催などにより、今後もスライディングセンターとして引き続き活用される計画です。



アルペンシアスキー ジャンプセンター

約8,500人を収容することができるアルペンシアスキージャンプセンターは、各種メディアに取り上げられ、オリンピックのシンボリックなランドマークとして定着し、スキージャンプ4個、ノルディック複合、スノーボード(ビッグエア)10個の全13個の金メダルをかけて3つの競技が行われました。

PLAN サッカーを始めとした各種スポーツの競技場として活用される計画です。





フェニックススノー競技場

約18,000人を収容することができる大規模な競技場で、金メダル10個がかかった「雪の上の器械体操」と呼ばれるフリースタイルスキーとスノーボード競技が行われました。

PLAN 今後、スキー種目の選手の育成に活用される予定です。

アルペンシアバイアスロンセンター

約7,500人を収容することができる競技場で、11個(男5、女5、混合1)の金メダルをかけてバイアスロン競技が繰り広げられました。

PLAN アルペンシアクロスカントリーセンターと共にゴルフ場として活用される計画です。

旌善アルペン競技場&龍平アルペン競技場

それぞれ約6,000人を収容することができる両競技場は、11個の金メダルをかけてアルペンスキー(滑降、複合、スーパー)などが行われました。

PLAN 龍平アルペン競技場はスキー施設として引き続き使用される予定で、旌善競技場は山林ヒーリングキャンプとしての変貌を模索中です。

アルペンシアクロスカントリーセンター

最も古い歴史がある冬季種目が繰り広げられた場所です。最大12個の金メダルがかかったクロスカントリースキーと、金メダル3個がかかった最も危険な種目とされるノルディック複合が行われたところです。

PLAN アルペンシアバイアスロンセンターと共にゴルフ場として活用される計画です。

江陵 コースタルクラスタ

江陵の鏡浦台の近くにある5ヶ所の氷上競技施設をまとめた氷上スポーツ団地です。



江陵アイスアリーナ

それぞれ5個と8個の金メダルをかけて、「氷上種目の花」と呼ばれるフィギュアスケートとショートトラックスピードスケートが美しさとスピードを競ったところ。「美しいアイスワーク (Ice-Work)」というイメージをテーマとして建てられ、約12,000人の観客を収容することができます。性質の異なる2つの競技を3時間以内で入れ替わりで行いました。

PLAN 現在コンサートホールと多目的施設として活用されており、今後は屋内プールとして活用される予定です。



オリンピック・レガシーを活用して地域の発展を図ります。

江陵ホッケーセンター&関東ホッケーセンター

冬季オリンピックでは、世界的な人気種目であるホッケーが2個の金メダルをかけて勝負を繰り広げました。なかでも女子ホッケーは南北単一チームで出場したため意味が深く、人気を集めました。約10,000人を収容することができ、観戦席の個別冷暖が可能なエネルギー効率の高い建物であると評価を受けました。

PLAN 江陵ホッケーセンターはアイスホッケーと氷上スポーツ公演の複合文化空間として活用される計画であり、関東ホッケーセンターは屋内グラウンドとして活用されています。



江陵スピードスケート競技場

「氷原の景色」というイメージをテーマとして建てられたこの競技場は、約8,000人を収容することができ、自然の地形をそのまま活かしているため柱がありません。最高の氷質と製氷施設で参加者から賛辞を受けたこの競技場では、14個の金メダルをかけて銀色のエッジたちが氷の上を疾走しながらスピードを競いました。

PLAN 屋内スポーツ、eスポーツ、屋内行事、展示などが行われる多機能複合型スポーツコンベンションセンターとして活用されます。



江陵カーリングセンター

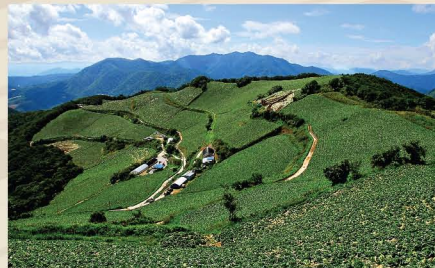
今回のオリンピックで最大の話題となり、人気を集めたカーリングが行われたところです。約3,000人を収容することができ、従来の競技場を活用しています。現在はカーリングとホッケー競技が開催されており、オフシーズンには市民に開放しています。



オリンピック・アリバウギル

「オリンピック・アリバウギル」は2018平昌冬季オリンピックが残したオリンピック・レガシー(Legacy；遺産)で、名前にオリンピックを掲げた韓国唯一のトレイル(Trail；歩く旅の道)です。オリンピック・アリバウギルは全9区間のトレッキングコースで構成されています。

- 1 旌善五日市ー羅田駅 17.1km、7時間所要
旌善五日市→旌善駅→朝陽江展望台→文谷1班停留所→白樺の憩いの場→金剛松路交差点→羅田駅
- 2 羅田駅ー九切里駅 19.6 km、7時間所要
羅田駅→コッピョル岬展望台→マサン岬展望台→アウラジ駅→フントキャンプ場→カムル岬→九切里駅
- 3 九切里駅ーペナドゥリ村 13.8 km、7時間所要
九切里駅→魯鄒山→母情塔→ペナドゥリ村
- 4 ペナドゥリ村ーアンバンデギ 14.6 km、6時間所要
ペナドゥリ村→発旺寺入り口→パラムブリ村入り口→道岩ダム→アンバンデギ(ピドク嶺)
- 5 アンバンデギー大関嶺 11.8 km、6時間所要
アンバンデギ(ピドク嶺)→モン工展望台→コルボギ山→陵京峰→大関嶺(再生エネルギー展示館)
- 6 バウギル2区間/大関嶺古道 1コース：14.7km、6-7時間所要 2コース：10.7km、5-6時間所要
大関嶺下サービスエリア→風害造林地→国師城壁堂→バンジョン→旧酒幕跡→宇宙船トイレ 1コース：於屹里→普光里自動車村 2コース：大関嶺博物館
- 7 バウギル3区間/御名を受けた松並木 11.7km、4-5時間所要
普光里自動車村→チャンスン憩いの場→御名亭→スルチャン岩→林道交差点(山火事監視所)→溟州郡王陵→駐車場
- 8 バウギル10区間/シムステファノの道 11km、5時間所要
溟州郡王陵→嶺東高速道路江陵サービスエリア→ソルバウ→漕村里バス終点→伝統文化伝承館→松壤小学校
- 9 バウギル11区間/申師任堂の道 16.3km、6時間所要
松壤小学校→竹軒貯水池→烏竹軒→船橋荘→シル峰→鏡浦台→許筠許蘭雪軒記念公園



BauMap



「平和と繁栄の時代、
新たな道を探索していきます。」

平和と繁栄 の時代

江原平和特別自治道、 道民と共に築いていきます。

平昌南北平和映画祭の開催と国際ユース(U-15)サッカー大会の循環開催

南北間の和解に向けた民間交流のメイン舞台もやはり江原道です。南北平和映画祭や国際ユースサッカー大会の循環開催だけでなく、江原道は南北の民間の様々な交流活動の中心となっています。

江原平和特別自治道の設置を推進

世界唯一の分断道である江原道が新たに飛び立とうとしています。江原道は南北経済協力の空間であると同時に南北交易の場となり、平和と経済が好循環する統一のモデルゾーンとして江原平和特別自治道の実現を目指します。

統一経済特区(鉄原平和産業団地)の造成準備

南北間の接境地域である鉄原に統一経済特区を設置し、未来の平和交流の時代に対する研究と経済成長の最前線基地としての役割を果たしていきます。

東海岸・平和の海公園の造成準備

江原道は繁栄の時代に備え、北朝鮮と共同で水産資源の開発に取り組みます。南北「平和協力特別交流地帯」の設定、「平和の海公園」の造成により東海特定海域、楮島・北方漁場、漁労限界線の接境水域における操業規制の緩和を進め、分断されているためなかなか実現できなかった水産資源の開発に拍車をかけます。また、この水域に適した魚族を開発・養殖し、未来の水産資源経済をより豊かにしていきます。



金剛山の観光再開及び東海観光共同特区の造成推進

平和と和解により再開される金剛山の観光に備えて、江原道は新たな観光時代を準備しています。まず、参画企業との協業を通じて江原道の観光資源を整備・開発し、北朝鮮の金剛山観光団地と韓国の高城・雪岳・襄陽・江陵地域を含む観光インフラを開発していきます。

南北江原道山林・農業分野協力事業の推進

南北山林協力センターを建立し、南北山林協力の前進基地の役割を担います。これは、各種造林と病害虫の防除、荒廃した北朝鮮の山林の回復、さらに園芸作物の育成支援と関連事業の人材養成を通じて平和時代の山林資源開発の土台を築きます。

南北江原道山林+農業協力
韓国生態平和ベルトの造成

平和の海公園(共同操業)

金剛山+東海観光特区

統一経済特区



21世紀のシルクロードの中心地的

世界に近くなる江原道

江原道の交通網は、未来のグローバル時代に備えます。



YANGYANGAIRPORT_FLY GANGWON

[江原道の航空交通網拡充構想図]

襄陽国際空港を中心として東南アジアや日本などをつなぐ空の道を開いています。また、原州空港を中心として路線を増加させ、今後江原道をより広い世界的な空の道へとつないでいきます。



[江原道の海上交通網拡充構想図]

束草港を拠点として北朝鮮、中国、ロシア、日本をつなぐ世界の物流の道と、観光ネットワークのためのクルーズ航路をつないでいきます。これにより、江原道は21世紀の新しいシルクロードの中心地として生まれ変わります。



[江原道の広域交通網拡充構想図]

陸上交通路は仁川空港やソウルから江原道の主要都市まで2時間以内でアクセスでき、鉄道は江原道の東海線、京元線、金剛山線が分断した南北をつなぎ、やがては中国とロシアをもつなぐ鉄道となります。



江原道は先端産業 を通じて新たな雇用 を創出します。



江原道は新しい未来に向けたチャレンジをチャンスに変えていきます。安定した基盤を強みとしてビッグデータ産業を育成し、また山林を統制することができるドローン産業、廃鉱地域のメリットを生かしたセラミック事業、秀麗な自然環境を利用した癒し産業や高齢者向けヘルスケア産業などを育成することで、未来の先端江原道を描きます。



鉄原
-プラズマ産業の活性化
-北朝鮮との交流平和産業団地の造成



春川
-ビッグデータ産業



洪川
-メディカルハブの研究



横城
-電気自動車産業の育成



原州
-生命・健康・バイオ医療機器産業の育成



寧越
-ドローン産業特区の活性化



旌善
-文化鉄道歴史観光の資源化
-ドラマロケ地連係観光産業の活性化



高城
-スケソウダラ・サケ養殖事業



束草
-クルーズの母港と寄港地の誘致
-南北平和航路の連結



襄陽
-襄陽空港の国内外路線の拡大
-サーフィンレジャー産業特化地区の造成



麟蹄
-自動車チューニング産業
-クラスターの造成



江陵・東海
-経済自由区域の開発



三陟
-水素基盤エネルギー産業融複合団地・
-炭素資源化クラスターの造成

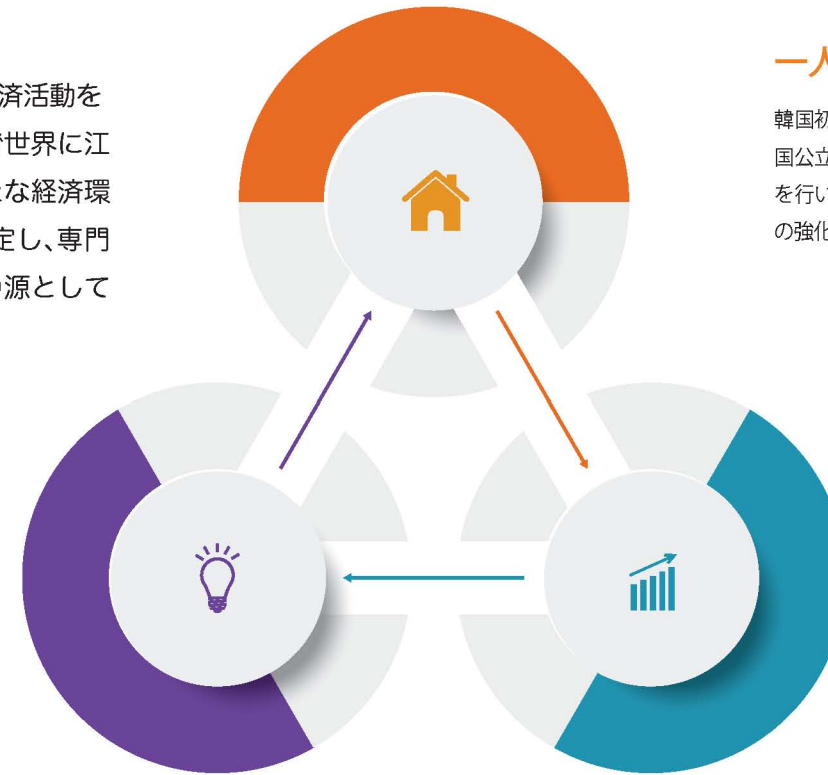


江原道は福祉の 未来の100年を 準備します。

安定した幸せな道民の暮らしのために、意欲あふれる経済活動を動力として企業が繁栄する土台を造成し、そのパワーで世界に江原道ならではの経済領域を広げていきます。未来の新たな経済環境に歩調を合わせ、地域の特性に合った産業分野を選定し、専門産業の人材を育成して、江原道の未来を導いていく活力源として成長させていきます。

安定した雇用

江原道は安定的な雇用モデルを完成し、活力ある生活経済を目指します。従業員のいない一人社長の自営業者にまで社会保険料の支援を拡大し、「雇用控除組合」を運営して雇用安心控除を推進し、正規雇用に対する雇用補助金を支援し、雇用環境の改善に努めていきます。また、キャリアブレイク女性と青年創業者を発掘・支援して優秀スタートアップ企業を育成するなど、多様な青年雇用の支援・育成に取り組みます。



一人ひとりに合った福祉

韓国初の育児基本手当の支援とケアサービスの拡大により、家庭の負担を減らし、国公立保育園を拡充していきます。お年寄りの基礎年金の支給と雇用の改善・拡大を行い、また、療養施設を増やして平穏な第2の人生を過ごせるよう、公共医療機能の強化を通じて医療の死角地帯を改善していきます。



意欲あふれる企業

道内の企業を対象とした多様な支援を通じてその成長をサポートしていきます。道内の商品の海外進出専任組織である「公益型輸出専門企業」を設立し、輸出商品のパッケージデザインの開発、輸出時の海外規格認証の取得のための支援、及び江原道の海外オフィスによる統合輸出プラットフォームの構築などにより海外販路への進出を支援します。他にも、コンサルティングを通して多くの社会的企業と町内企業を育成し、その販路開拓を支援していきます。



Beautiful Gangwon



Festival



四季を通して楽しい
江原道の祭り



밤이 & 곰이
BEOM-E GOM-E



FUN
* FESTIVAL

江原道で遊ぼう

江原道では四季を通して楽しい祭りが開催されます。
見どころ、遊びどころ、食べどころ満載で、いたるところに美しい景色が広がり、より祭りを楽しくさせます。

